

令和6年度 京都府高等学校総合体育大会（柔道競技）
実施要項

- (1) 日時 令和6年5月18日（土）
- | | |
|---------|---------------|
| 会場準備 | 8時40分～ |
| 受付 | 会場準備終了後～9時50分 |
| 顧問・審判会議 | 10時～10時30分 |
| 開会 | 10時30分 |
- (2) 会場 京都市武道センター 京都市左京区聖護院円頓美町46 (TEL 075-751-1255)
- (3) 申込締切日 令和6年5月8日（水）
- ※申込締切日までに校長印のある申込書を送るか、Eメールによる仮申込みを行って下さい。Eメールによる仮申込みの場合は、校長印のある申込書を抽選日当日までに必ず提出して下さい。
- ※複数チーム参加の場合は、チーム数分送ってください。その際、ABなどチーム名を明記して下さい。
- (4) 申込先 〒604-8851 京都市中京区壬生上大竹町13 京都両洋高等学校 松井 元 宛
(TEL 075-841-2025 FAX 075-841-0178)
- (5) 抽選日時 令和6年5月13日（月）17時
及び場所 京都先端科学大学附属高等学校 (TEL 075-461-5105)
- ※顧問または代表生徒は可能な限り出席して下さい。
※オーダー表を必ず提出して下さい。試合当日も可。
- (6) 参加料 無料
- (7) 参加資格
- ①男子上級1部・女子1部参加資格
- イ. 参加選手は、平成17年4月2日以降に生まれたもので、令和6年4月以降当該学校の在校生であること。
- ロ. 同一学年での出場は1回限りとする。
- ハ. 転入生については、転校後半年未満の者は出場できない。但し、一家転住の場合はこの限りではない。
- ニ. 参加選手は、身体に異常なく、学校長より出場を承認された者であること。
- ② ①（男子上級1部・女子1部）以外の参加資格
- イ. 参加選手は、令和6年4月以降当該学校の在校生であること。
- ロ. 参加選手は、身体に異常なく、学校長より出場を承認された者であること。

(8) チーム編成

A. 男子

上級・下級とも各1チーム（1、2部の出場は申込み制とする）

イ. 上級1部 1～3年のベストメンバー（監督1名 選手5名 補欠1名 計7名）

上級2部 上級1部に準ずる（監督1名 選手5名 補欠2名 計8名）

ロ. 下級各部 1、2年生で編成（監督1名 選手5名 補欠2名 計8名）

（1～4部の出場は、学年段位を参考に常任委員会で決める）

B. 女子

1校3チームまで（監督1名 選手3名 補欠1名 計5名）

イ. 1部 ベストメンバーで編成する

ロ. 2部 2チームまで出場できる

女子配列：男子と同様に配列は自由である。

(9) 試合方法

イ. 国際柔道連盟試合審判規定ならびに京都府高体連柔道専門部申し合わせ事項による。

ロ. 学校対抗、点取り試合とする。

ハ. 試合は、トーナメント戦またはリーグ戦とする。

ニ. 試合時間は3分間とする。

但し、延長戦（ゴールデンスコア）は、時間制限を設けない。

ホ. 「優勢勝ち」の判定基準

「技あり」又は「僅差」（「指導」差2）以上とする。

トーナメントは、勝ち点同数で同点の場合、リーグ戦は、勝率が同率、同点、同内容の場合に、その対戦に出場した選手の中から任意に選出し、代表戦を行う。

代表戦で得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。

延長戦は、「技あり」以上の得点があった時点、又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。

※ 代表選で「指導」の累積により両社が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、勝敗を決する。

延長戦で、「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

(10) 参加上の注意

イ. 顧問の付き添いのない学校は大会参加を認めない。

ロ. 男女とも上級一部については、全日本柔道連盟公認の柔道衣を着用すること。

(11) 個人情報の取り扱いについて

イ. 大会参加に際して提供された個人情報は厳重に管理し、下記の利用目的以外に利用しない。

（利用目的） ・ プログラム、WEBページへの掲載

・ 参加チーム、大会関係者、報道機関への提供

ロ. 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関して選手・保護者・学校関係者から承諾を得たものとする。

(12) 会場準備及び後片付け 参加者全員で行う。